

東亜大学石堂博物館の建物は釜山臨時首都政府庁舎(臨時中央庁)です。この建物は1923年、朝鮮総督府が釜山慈恵病院として建て始めました。しかし、1925年に晋州の道庁が釜山に移され、この建物を慶尚南道庁舎に直して完成しました。中央玄関を中心に左右対称を成し、縦の窓が配置された壮大なレンガ造りの建物です。韓国戦争の時は臨時首都政府庁舎として使われ、韓国の政治・行政の中心地としてその役割を果たしました。

建物沿革

1925年4月1日 ~ 1983年6月30日	慶尚南道庁舎
1950年8月18日 ~ 10月27日	第1次臨時首都政府庁舎
1951年1月4日 ~ 1953年8月15日	第2次臨時首都政府庁舎
1984年11月 ~ 2001年9月	釜山地方法院・検察庁舎
2002年(平成14年)	東亜大学から本建物を購入
2004年 ~ 2008年	釜山臨時首都政府庁舎の修理復元
2009年 ~	東亜大学石堂博物館

釜山臨時首都政府庁舎
1925年 | 国家指定遺産

1920年代



1950年代



2000年代



現在



観覧案内

火 - 日
9:30 - 17:00(16:30入館終了)
月曜日、祝日、開校記念日(11月1日)
無料
20名以上は事前に予約してください。
幼児・高齢者・障害者向け
ベビーカー・車椅子貸出

SNS

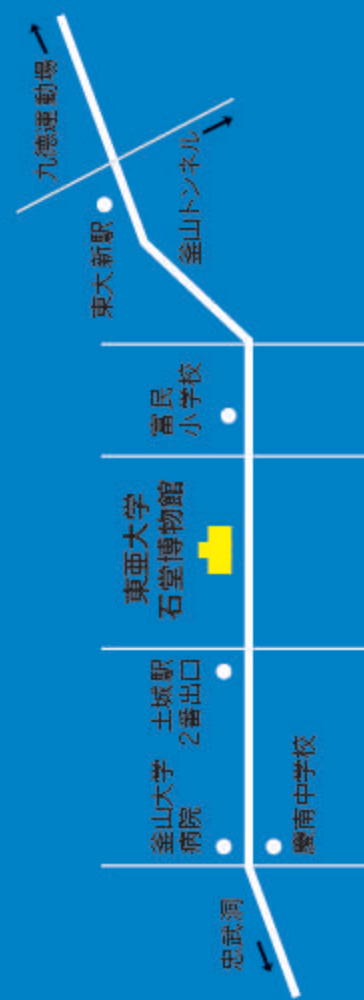
museum.donga.ac.kr [@dongamuseum](https://www.facebook.com/dongamuseum)
[@dongamuseum](https://www.instagram.com/dongamuseum) [@dongamuseum](https://www.youtube.com/dongamuseum)

凡例

- 展示室には飲食物の持ち込みを禁止します。
- 展示物に手を触ったり、損傷を与えるような行為はしないでください。
- ペットは立ち入り禁止です。
- 展示室ではフラッシュ・三脚を用いた写真撮影はご遠慮ください。
- 展示室では、携帯電話の電源を切るか、振動に切り替えてください。
- 展示室では走り回り、大声で騒いだりしないでください。

アクセス

地下鉄 1号線土城洞2番出口(約350m移動)
バス 15, 16, 40, 58-1, 70, 81, 123, 126, 161, 190番
駐車場 東亜大学富民キャンパスバス地下駐車場利用(1時間1,700ウォン)
大型バス駐車は電話でお問い合わせください。



オンライン展示



東亜大学石堂博物館 (49236)釜山広域市西区九徳路225
Tel 051-200-8493 Fax 051-200-8498

東亜大学 石堂博物館



1階



2階



3階



石堂鄭在煥博士

東亜大学石堂博物館は1959年11月1日に開館した釜山初の博物館です。博物館の名である石堂は、学校の設立者である鄭在煥(チョン・ジェファン)博士(1904~1976)の雅号です。彼の文化遺産保護の精神を受け継ごうと名付けました。石堂博物館は国宝、重要文化財など多くの国家指定文化財を所蔵しており、韓国の大学博物館の中で最も有名な博物館です。2009年、九徳キャンパスから現在の建物に移転され、地域を代表する文化施設であり、近代を記憶することができる空間です。



文化空間
1階セミナー室及びロビー
お問い合わせ: 051-200-8493

教育プログラム
成人、青少年、家族、外国人、障害者を対象にした様々な教育プログラムを運営しています。教育プログラムの申し込み: ホームページ参照